

アジア諸国における 循環型社会の実現を目指して

日時： 2025年7月16日（水）

12:30～14:10

会場：宇都宮大学峰キャンパス

4B33教室 + オンライン



※Zoom参加は要申し込み <https://us02web.zoom.us/meeting/register/SglwX8XlRfGULm0dAx6lpA>

土井麻記子博士は、1999年のJICAインターンをきっかけに、アジアの廃棄物処理現場を調査してこられました。本講義では、ベトナムの処分場での技術移転を例に、制度設計や現地ニーズとのすれ違いといった国際協力の課題を考えます。日本と海外の埋立構造の違いや、現在進めている技術マッピング、Waste to Steam構想の実践も紹介。企業・行政・地域が協働する可能性を、現場から見つめ直します。

講師プロフィール



土井 麻記子 博士

株式会社 エックス都市研究所 主任研究員

福岡大学資源循環・環境制御システム研究所、熊本県立大学にて環境共生学の教育・研究経験。出産・育児期に、市民参加型の環境政策に取り組み、環境省政策提言コンペで優秀賞を受賞。JICAインターンや市民モニタリング、エビデンスベースのリスクコミュニケーション実践、環境省環境保健部にて化学物質管理の実務に従事後、株式会社エックス都市研究所にて、関連省庁や企業と協働し資源循環・環境政策に関する調査研究および政策提言に従事。

司会 高橋若菜 多文化公共圏センターセンター長/国際学部教授
開会挨拶 松村史紀 多文化公共圏センター副センター長/国際学部准教授

主催：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センターUU3Sプロジェクト/高橋若菜研究室
国際学部公開授業（環境と国際協力）

問い合わせ先：宇都宮大学国際学部多文化公共圏センター

Tel：028-649-5196・5228 E-mail：tabunka-c@a.utsunomiya-u.ac.jp